ニチアス株式会社の事業適応計画のポイント

2023年6月21日

当社は、2050年二酸化炭素排出量実質ゼロを目指し、①脱炭素につながるものづくり、②グループ全事業場での徹底した省エネ推進、③太陽光をはじめとした再生可能エネルギーの積極的活用を推進しています。
今回の計画では、半導体製造装置向けふっ素樹脂チューブ成型機の追加導入、OAフロアの製法変更、半導体製造装置向けPTFE加工部品の増産、太陽光発電の導入、エネルギー転換等を実施し、当社の炭素生産性を12.8%向上してまいります。

＜事業適応計画の概要＞

1．事業適応計画の実施期間
2022年4月～2024年3月

2．生産性向上目標
炭素生産性を12.8%以上向上させる。

3．前向きな取組の内容
・半導体製造装置向けふっ素樹脂チューブ成型機の追加導入、製造エネルギーを大幅削減したOAフロア製造ライン新設、高付加価値製品の増産やエネルギー転換など炭素生産性を向上させる製品づくりへシフトしていきます。
・省エネ推進のためクリーンルーム向け空調機の省エネコントロールシステム導入、太陽光発電導入等による再生可能エネルギーの積極的導入をしていきます。

4．支援措置
税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

＜取組の内容のイメージ＞

「ニチアスグループカーボンニュートラル宣言」を2021年4月1日に制定
～ 二酸化炭素をはじめとした温室効果ガスの発生・排出を計画的に削減します ～

脱炭素につながるものづくり

グループ全事業場での徹底した省エネ推進

(太陽光をはじめとした)再生可能エネルギー積極的活用を推進

2030年度目標 ： 排出総量 30% 削減 ※ 2019年度比
2050年度目標 ： 実質ゼロ (カーボンニュートラル)

袋井工場 (静岡県袋井市)

鶴見工場 (横浜市鶴見区)